



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社UACJ(住友軽金属工業株式会社分)

上場取引所 東

コード番号 5741 URL <http://www.uaci.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡田 満

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 磯 政男

TEL 03-6202-2600(代)

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	125,025	△3.0	4,366	△33.5	3,449	△35.5	1,799	△24.4
25年3月期第2四半期	128,864	△4.4	6,562	△20.9	5,351	△24.6	2,381	△57.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,528百万円 (73.9%) 25年3月期第2四半期 2,604百万円 (△54.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.09	—
25年3月期第2四半期	4.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	313,344	64,194	20.1	108.55
25年3月期	318,418	60,867	18.8	103.02

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 63,119百万円 25年3月期 63,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
26年3月期	—	2.00	—	—	—

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

業績予想に関する説明につきましては、株式会社UACJ(古河スカイ株式会社分)の平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	581,538,867 株	25年3月期	581,538,867 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	88,190 株	25年3月期	69,592 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	581,464,176 株	25年3月期2Q	581,482,348 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は受けておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

業績予想に関する説明につきましては、株式会社UACJ(古河スカイ株式会社分)の平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)をご参照ください。

(四半期報告書の提出についてのご注意)

平成25年11月12日提出予定の四半期報告書は、株式会社UACJ(古河スカイ株式会社分)の平成26年3月期第2四半期の四半期報告書であり、株式会社UACJ(住友軽金属工業株式会社分)のものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済環境は、米国経済が緩やかな回復基調で推移し、欧州経済も債務問題が沈静化する等、危機的な状況は脱しつつあります。しかし、新興国においては、経済成長が鈍化する等、下振れリスクも懸念されております。一方、我が国経済においては、政府・日銀が連携し、財政・金融政策を実施する等により円安基調が定着し、株価回復が見られました。これにより、景況感、個人消費、GDP等の指標は上向きましたが、大型の設備投資が増加する等の本格的な景気回復には至りませんでした。

アルミニウム圧延業界においては、主力の缶材需要は、猛暑の影響もあり、堅調に推移しました。一方、自動車関連需要は、前年度にエコカー減税効果により、堅調な需要を生んだ反動等があったため、減少しました。また、印刷版用板材は、印刷物の電子媒体化の進展により、需要が減少しております。その結果、当期のアルミニウム圧延需要全体の数量は、前年同期比で減少しております。

伸銅業界におきましては、猛暑により家庭用エアコン向け、業務用エアコン向け共に需要は前年同期比で増加となったものの、国内銅管出荷量は、国内供給メーカーの減少や輸入材の増加等により前年同期比で減少いたしました。

こうした状況の下、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、売上高はIT機器向けアルミ圧延品やエアコン向け銅管を中心に販売が減少し、125,025百万円(前年同期比3.0%減)となりました。損益面におきましては、販売量の減少やエネルギー価格の上昇等の影響により、営業利益は4,366百万円(同33.5%減)、経常利益は3,449百万円(同35.5%減)と、いずれも前年同期を下回りました。四半期純利益につきましては、減損損失等の特別損失を計上したため、1,799百万円(同24.4%減)となりました。

セグメント別の状況については、以下のとおりであります。

アルミ圧延品部門

主力分野である飲料缶向けの販売は堅調に推移したものの、IT機器向けの販売が低調であったこと等により、当第2四半期連結累計期間のアルミ圧延品部門の売上高は81,819百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益は5,075百万円(同21.0%減)となりました。

伸銅品部門

当部門の主力である空調用銅管の国内向けの出荷が低調であったこと等により、当第2四半期連結累計期間の伸銅品部門の売上高は25,551百万円(同8.3%減)、営業利益は582百万円(同53.7%減)となりました。

加工品・関連事業部門

産業機器関連等の販売が前年同期と比べて減少したこと等により、当第2四半期連結累計期間の加工品・関連事業部門の売上高は17,653百万円(同0.8%減)、営業利益は425百万円(同14.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、株価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加や為替変動による為替換算調整勘定の増加を主因に、前連結会計年度末と比べて3,326百万円増加し、64,194百万円となりました。

総資産については、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったことによる受取手形及び売掛金の減少等を主因に、前連結会計年度末と比べて5,074百万円減少し、313,344百万円となりました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,302	6,631
受取手形及び売掛金	37,708	35,409
商品及び製品	17,624	15,708
仕掛品	15,484	16,666
原材料及び貯蔵品	7,703	8,851
その他	9,296	7,974
貸倒引当金	△26	△19
流動資産合計	96,092	91,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,433	22,830
機械装置及び運搬具(純額)	12,123	11,025
土地	95,357	94,215
その他(純額)	17,220	17,215
有形固定資産合計	149,135	145,288
無形固定資産	978	997
投資その他の資産		
投資有価証券	46,837	50,153
その他	25,477	25,812
貸倒引当金	△101	△130
投資その他の資産合計	72,212	75,835
固定資産合計	222,326	222,121
資産合計	318,418	313,344

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	66,806	49,018
短期借入金	77,442	62,256
コマーシャル・ペーパー	2,999	6,999
未払法人税等	1,534	807
賞与引当金	412	418
その他	12,571	10,849
流動負債合計	161,765	130,350
固定負債		
長期借入金	64,111	86,924
退職給付引当金	6,977	7,430
負ののれん	120	43
その他	24,576	24,400
固定負債合計	95,785	118,799
負債合計	257,551	249,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,459	28,459
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	24,315	23,046
自己株式	△6	△8
株主資本合計	58,259	56,989
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	972	1,793
繰延ヘッジ損益	△113	△11
土地再評価差額金	10,653	12,559
為替換算調整勘定	△9,867	△8,210
その他の包括利益累計額合計	1,644	6,130
少数株主持分	962	1,074
純資産合計	60,867	64,194
負債純資産合計	318,418	313,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	128,864	125,025
売上原価	111,436	109,721
売上総利益	17,427	15,303
販売費及び一般管理費	10,865	10,937
営業利益	6,562	4,366
営業外収益		
受取利息	221	186
受取配当金	118	86
持分法による投資利益	459	420
その他	388	422
営業外収益合計	1,188	1,115
営業外費用		
支払利息	1,700	1,326
その他	699	706
営業外費用合計	2,399	2,032
経常利益	5,351	3,449
特別利益		
固定資産売却益	92	605
その他	535	6
特別利益合計	628	612
特別損失		
減損損失	19	1,213
経営統合費用	395	428
投資有価証券評価損	1,674	—
その他	322	479
特別損失合計	2,411	2,121
税金等調整前四半期純利益	3,567	1,939
法人税、住民税及び事業税	1,003	883
法人税等調整額	114	△836
法人税等合計	1,118	46
少数株主損益調整前四半期純利益	2,449	1,892
少数株主利益	68	92
四半期純利益	2,381	1,799

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,449	1,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	484	818
繰延ヘッジ損益	125	133
為替換算調整勘定	143	1,106
持分法適用会社に対する持分相当額	△599	577
その他の包括利益合計	154	2,635
四半期包括利益	2,604	4,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,537	4,379
少数株主に係る四半期包括利益	66	149

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アルミ圧延品 部門	伸銅品部門	加工品・関連 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	83,213	27,850	17,800	128,864	—	128,864
セグメント間の内部 売上高又は振替高	895	259	2,974	4,130	△4,130	—
計	84,109	28,109	20,775	132,994	△4,130	128,864
セグメント利益	6,427	1,257	494	8,180	△1,617	6,562

(注)1. セグメント利益の調整額△1,617百万円には、たな卸資産の調整額1百万円、セグメント間取引消去136百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,756百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アルミ圧延品 部門	伸銅品部門	加工品・関連 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	81,819	25,551	17,653	125,025	—	125,025
セグメント間の内部 売上高又は振替高	948	283	2,753	3,985	△3,985	—
計	82,768	25,835	20,407	129,010	△3,985	125,025
セグメント利益	5,075	582	425	6,084	△1,718	4,366

(注)1. セグメント利益の調整額△1,718百万円には、たな卸資産の調整額13百万円、セグメント間取引消去167百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,898百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。